

平成26年度大分県歯科技工士会生涯研修会（基本・自由課程）のご案内

- ◆日時：平成26年12月21日（日）午前10：00～午後4：00（受付9：30～）
- ◆会場：大分県歯科技術専門学校 別府市大字野田78 Tel 0977-67-3038
- ◆主催：（公益社団法人） 日本歯科技工士会
- ◆後援：（一般社団法人） 大分県歯科技工士会 ・ 厚生労働省
- ◆定員： 50名



講師（公益社団法人）
日本歯科技工士会認定講師

佐藤 幸司 先生 佐藤補綴研究室

演題 インプラント技工にも必ず役立つ「咬合平面」の考察と決定法

教養課程：職業倫理を考える（職業倫理）

専門課程：歯冠修復にも役立つ総義歯学の臨床的ガイドライン（有床義歯技工学）

演題抄録

総義歯の臨床技工で大切なことは、担当医による正確な印象採得と咬合採得から、人工歯排列を適切なガイドラインにより、患者固有の顎堤に沿って効率良く実践することだとされている。

しかしながら、日常の臨床において、絶対的な診断法の確立は未だに完成されていない。そこで臨床技工では、経験と知識で補足することが求められている。

また、CAD/CAMにおいても臨床で迷った症例に遭遇した場合に、根拠ある臨床的ガイドラインがあれば、経験値のみでなく、より効率的な咬合平面の設定と咬合術式が重要となる。

今回のセミナーでは、上下顎の臨床模型を組織的に分析し、歯冠修復学・インプラントの技工にも役立つBPSの補綴的ガイドラインをより客観的に講義と実習で示し、時間の許す限りご参加頂いた皆様と共に考察したいと思います。

略歴

- 1950年 大分県湯布院出身
- 1969年 霞が関歯科ポストグラジュエートセンター補綴学コースで学
- 1975年 大分県歯科技術専門学校卒業
- // 戸井歯科診療所勤務（別府市）
- 1978年 安部歯科医院勤務（臨床歯科ポストグラジュエートセンター）
- 1980年 東海歯科医療専門学校専攻科非常勤講師就任
- 1985年 佐藤補綴研究室開設（名古屋）
- // （社）日本歯科技工士会生涯研修認定講師就任
- 1988年 イエテポリ大学フローネマルク・インプラントコース受講修了
- 1990年 名古屋市立大学医学部大学院第一解剖学研究室
- 1996年 愛知医科大学病院歯科口腔外科非常勤就任
- 2002年 イボクラールビバテントBPS公認
国際インストラクター就任
- 2003年 明倫短期大学臨床教授就任
- 2009年 名古屋歯科医療専門学校非常勤講師就任
- // 台北医学大学口腔医学院客員教授就任
- 2010年 国立大学法人大阪大学歯学部附属病院招聘教員就任
（役歴）
- 1990年 日技 生涯研修中央本部学術部員（2期6年）
- // 日本歯科技工学会理事（2期6年）
- 2005年 日技 理事・歯科技工所運営対策（1期3年）
- // 愛知県歯科技工士会副会長（1期2年）
- 2008年 日本歯科技工学会理事広報・渉外・認定士審査担当
- 2010年 愛知県歯科技工士会副会長・学術・厚生（1期2年）
- // 日技 代議員（1期）
- 2011年 日本歯科技工学会理事（歯科技工所管理制度）1期
- 2012年 愛知県歯科技工士会連盟監事（現在にいたる）

著書・論文

- （著書）
- 『効率的な総義歯制作の技法』
（共著・1998年 第一出版）
- 『初心者のための総義歯制作法』
（共著・1999年 クインテッセンス出版）
- 『下顎吸着義歯とBPSパーフェクトマニュアル』
（著・2011年クインテッセンス出版）
- 『技工に強くなる本』上下巻
（著・2012年クインテッセンス出版）
- （論文）
- 医歯薬出版・クインテッセンス出版・永末書店
など連載文献多数
- 最近の論文
- 臨床技工：困った問題解決講座（総義歯編）
20ヶ月間連載（2007～2008年）
クインテッセンス出版
- 人工臓器としての総義歯制作4つのポイント
・エビデンスに基づいた知識と技術
（2011年冬号～4回連続）ZERO・永末書店出版
- 歯冠修復にも必ず役立つ「咬合平面」の考察と決定法
（2014年1・2月号）QDT・クインテッセンス出版
- 力学的・生理学的観点に基づく人工歯排列のガイドライン
（2014年4・8月号連載）歯科技工・医歯薬出版
- 総義歯臨床に求められる臨床歯科技工学・対談
（2014年夏号）ZERO・永末書店出版

所属学会

日本歯科技工学会（理事・認定士）

裏面

佐藤幸司先生によるステップ別による実習（デモ）

Step I 歯科医師・歯科技工士必見☆模型の確認の目安

Step II 咬合器にマウントの仕方（咬合器の選択）整理

Step III 仮想咬合平面の決定のプロセス

Step IV 咬合湾曲の付与（テンプレートの活用）排列

※ 歯科技工士会会員の数名の方に臨床模型をお持ち頂いての実習もします。

佐藤先生による若手技工士のQ&A（素朴な疑問にもお答えします）

進行：川端大分県技会長

プレゼンテーションとデスクッション

質問内容

簡単でも具体的でもOK！（大きくハッキリ書いて下さい）

この模様は医歯薬出版・クインテッセンス連載企画に掲載されます。

懇親会

12月20日（土）に佐藤幸司先生を囲んで懇親会を予定しています。
特に若手歯科技工士の皆様にも参加して頂きたいと思っていますので
下記の該当欄に記入をお願いします 懇親会費は¥5,000を予定
しています。場所については希望者に後日連絡します。

※ 懇親会参加希望者につきましては11月30日まで連絡して下さい。

受講料： 歯科技工士会会員 ¥2,000
会員外¥10,000 学生無料（日技フレンズ証書・学生書の提示）（昼食込）

《お申込み・お問い合わせ》

受講のお申込み・・・12月13日（土）までに大分県歯科技工士会（担当山縣）まで
e-meil・FAX・携帯にてご連絡をお願いします。

■Tel/Fax 0977-25-5983 ■携帯 090-4474-6247 ■e-meil gata@ctb.ne.jp

氏名		該当欄に○をして下さい
電話（携帯）	支部	会員 会員外 歯科医師 学生 その他 懇親会参加希望 する・しない

Faxでお申し込みされる方は必要事項を記入してこのままお送り下さい。